

SDL | Passolo

新しいソフトウェアを複数の市場に同時投入することは、多くの企業にとって非常に困難な業務です。厳しいリリース期日を守るため、多くのプロセスについて考慮する必要があります。グローバル市場向けのソフトウェアの開発で求められる重要な作業の1つが、ローカリゼーションです。

SDL Passolo 2011は、ユーザーインターフェイスの翻訳スピードを大幅に向上させるために開発されたソフトウェアローカリゼーションツールです。プログラミングの経験は不要で、簡単に使用できます。

SDL Passolo 2011を使用すると、手動・自動を問わずローカリゼーションのワークフローの効率を大きく高めることができます。これは、スタンドアロンアプリケーションとして使用する場合はもちろん、SDL TradosやSDL MultiTermといったその他のSDL製品に統合した場合でも同様です。

コース名 :	SDL Passolo 2011 (初級)
コースの目的 :	SDL Passolo 2011の使い方を学び、ローカリゼーションプロジェクトでの翻訳に使用できるようになることを目指すコースです。最初に、ソフトウェアローカリゼーションの基本的な原理を説明する短いプレゼンテーションをご覧ください。その後、SDL Passolo 2011を使って簡単な翻訳作業を行います。本コースを修了するまでに、ローカリゼーションプロジェクトを引き受けられる技術を身に付けていただくことが目的です。
コースの対象 :	本コースは、ソフトウェアのローカリゼーションにSDL Passolo 2011を使用したいとお考えの方すべてを対象としています。
受講前に必要な知識 :	翻訳ツールの使用方法についての基本的な知識
コースの形式 :	本コースは、次の2つの形式で受講できます。 <ul style="list-style-type: none">• 実践的な授業形式 (1日)• WebExを使用したオンラインセミナー形式 (3時間)
コースの提供形態 :	本コースは、各企業専用のコースとしてのみ提供されます。
お問い合わせ先 :	コース内容、トレーニング形式、コース日程、コース料金などの詳細については、以下にお問い合わせください。 producttraining@sdl.com

SDL PLC

Registered Office: Globe House, Clivemont Road, Maidenhead, Berkshire, SL6 7DY, United Kingdom
Tel: +44 (0)1628 410100 Fax: +44 (0)1628 410150. Registered In England and Wales, Number 2675207

www.click2translate.com • www.sdl.com • www.freetranslation.com

本コースで学ぶトピック：

プロジェクトの準備

- プロジェクトの作成
 - ソースファイルの追加
 - パーサの設定 ターゲットパス規則のカスタマイズ
 - ソースリストの準備
 - 翻訳の準備
 - 用語集
 - SDL Trados と SDL MultiTerm のインターフェイス
 - 機械翻訳

翻訳

- 翻訳リストの作成
 - 翻訳ウィンドウ
 - 状態情報
- シミュレーション翻訳
- 一括翻訳
- レポートと統計
- 翻訳リストの編集
 - リソースの翻訳
 - メニューエディタ
 - ダイアログエディタ
- アラインとアップデート

品質保証

- QA チェック機能
 - スペルチェック
 - 用語チェック
 - レイアウトチェック
 - その他のチェック機能

エンジニアリング

- ターゲットファイルの作成

SDL PLC

Registered Office: Globe House, Clivemont Road, Maidenhead, Berkshire, SL6 7DY, United Kingdom
Tel: +44 (0)1628 410100 Fax: +44 (0)1628 410150. Registered In England and Wales, Number 2675207

www.click2translate.com • www.sdl.com • www.freetranslation.com